

とくていひえいりかつどうほうじんたげんごしやかい
特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ (MIC かながわ)
ねんどじぎょうほうこくしよ
2007年度事業報告書

1. 組織運営

(1) 理事会

理事会を下記の日程で開催し、運営方針について検討した。

2007年4月23日、5月21日、6月29日、7月23日、8月28日、10月4日、12月18日、2008年1月28日、2月26日

(2) 総会

【MIC かながわ定期総会】

・ 日時：2007年5月12日（土） 15：15～16：15

場所：横浜市立大学エクステンションセンター

横浜市西区みなとみらい2-2-1横浜ランドマークタワー13階

参加者：会員数（正会員数）51名 中 34名

【MIC かながわ臨時総会】

日時：2008年3月1日（土） 15：15～16：30

場所：市従会館多目的ホール

横浜市西区宮崎町25

参加者：会員数（正会員数）50名 中 37名

1. 事業の成果

県協働事業では3000件をちかい派遣実績で助成金5年目を終了した。助成金終了後をにらみ病院負担を導入したにもかかわらず、派遣実績は昨年度より大幅に増加した。

医療通訳の普及については、かながわ医療通訳セミナー2008を開催し、県制度構築の総決算を行った。一般参加者も多く、社会的認知の広まりを感じる事ができた。

その他、全国から講師派遣依頼等が多く寄せられ、医療通訳に対する関心の高まりを感じた。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 医療通訳の養成及び認定に係る事業

・ 内容、日時、場所

医療通訳派遣システム構築事業（かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金助成

事業)

1) 医療通訳スタッフの募集

県のたよりに掲載して募集を行い、10言語（中国語・スペイン語・ポルトガル語・韓国朝鮮語・タガログ語・英語・タイ語・ベトナム語・カンボジア語・ラオス語。ただし英語、中国語は募集条件あり）49名が応募、研修を行い、最終的に32名が選考を通過した。

2) 医療通訳スタッフの登録

平成2006年度から引き続いての登録者が151名、今年度の新規登録者が32名、計173名（うち1名は2言語に重複）が登録した。

3) 医療通訳スタッフ初任者研修

以下のとおり研修を行った。その結果、最終選考を32名が通過した。

第1回 9月01日（土）①医療通訳派遣システム構築事業 概要の説明、②多文化共生を学ぶ、③医療制度の基礎知識、④異文化コミュニケーションと対人援助スキル

第2回 9月15日（土）①医療通訳の心得、②医療知識の基礎、③基礎的な通訳技術、④外国人医療の現状、⑤医療通訳の事例報告

第3回 10月06日（土） シミュレーション 各言語別ロールプレイ

第4回 10月20日（土） シミュレーション各言語別ロールプレイ・選考

第5回 11月19日（月） 新任医療通訳スタッフ・コーディネーターオリエンテーション

4) 医療通訳スタッフ現任者研修

現任医療通訳スタッフの資質向上のため、全体研修として、課題検討と専門的内容の講義などを行った。

第1回 7月07日（土） 参加者68名

1. 「免疫」について 講師：MIC かながわテクニカルアドバイザー 蟹沢成好先生

2. 在住外国人医療サービスにかんする調査研究報告 MIC かながわ

プログラムアドバイザー 西村明夫 氏

3. 確定申告について 税理士 渡辺恭一 氏

第2回 3月01日（土） 参加者97名

「遺伝の話」 講師：神奈川県立こども医療センター

看護師・遺伝カウンセラー 西川智子 氏

また、日常的な資質向上のため、言語別グループ等の勉強会を以下のとおり行った。：
スペイン語11回、ポルトガル語4回、中国語5回、英語6回、タイ語8回、病理学5回

特に、このなかでタイ語グループが、昨年度（財）俱進会からの助成金100万円を獲得してタイ語・英語・日本語医療用語集を作成したことは特筆したい。

5) コーディネーター研修

1月12日(土) 医療通訳スタッフと患者のマッチングについて 12名参加

6) 公開講座

医療通訳のノウハウを広く一般の方に知っていただくために、公開講座を実施した。

1) 医療スペイン語・英語基礎講座

スペイン語 1月11日～3月14日(金) 全10回 10名参加
英語 午前コース 1月10日～3月13日(木) 全10回 10名参加
夜間コース 1月10日～3月13日(木) 全10回 10名参加

7) その他 講師派遣など

6月3日(日) しまね国際センター「コミュニティ通訳養成講座in浜田」
6月7日(木)～9日(土) しまね国際センター「コミュニティ通訳養成講座in浜田」
6月9日(土) 静岡市国際交流協会「通訳ボランティア研修会～医療編～」
10月16日(火) 東邦大学医学部「全人的医療教育」
11月16日(金) 11月21日(水) 12月7日(金) 12月13日(木) 長野県・(財)長野県国際交流推進協会「医療通訳ボランティア養成講座スキルアップ編」
11月17日(土) 富山市民国際交流協会「医療通訳ボランティア養成講座」
11月17日(土) 1月26日(土) さがみはら国際交流ラウンジ「通訳現場のあれこれ」
「医療通訳養成講座スキルアップ編」
11月25日(日) 2月23日(土) (財)山梨県国際交流協会「医療通訳ボランティアセミナー」
12月1日(土) 栃木県国際交流協会「コミュニティ通訳養成講座」
12月10日(月)～12日(水) しまね国際センター「コミュニティ通訳養成講座タガログ語編」
12月19日(水) 港南国際交流ラウンジ「窓口担当者研修会」
1月12日(土) 柏市国際交流室 柏市通訳・翻訳ボランティア研修会「医療通訳の現状と課題」
1月15日(火) 埼玉県国際交流協会「通訳ボランティア入門講座(熊谷)」
1月19日(土) 2月9日(土) 2月14日(木) つくば都市振興財団「医療通訳養成講座」
2月1日(金) かながわ国際交流財団「県内国際交流協会連絡協議会」
2月2日(土) 北九州市国際交流協会「医療通訳ボランティア養成講座」
2月13日(水) 2月27日(水) 群馬県デジタルインタープリター養成講座
3月11日(火) 佐賀県国際交流協会「医療通訳ボランティア入門講座」
・ 支出額 ①事業合計 3,391,788円

② 医療通訳の派遣

・内容1. 医療通訳派遣システム構築事業(かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金助成事業)

1) 医療通訳スタッフの派遣

協力病院(17病院)からの通訳派遣の依頼にもとづき、コーディネーターが医療通訳スタッフを派遣した。

表) 言語別実績

言語 医療機関	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	カンボジア語	ベトナム語	ラオス語	合計
済生会神奈川県病院	8	17	0	0	0	0	0	0	0	0	25
横浜市民病院	28	50	1	0	0	8	13	0	0	3	103
横浜中央病院	78	3	0	4	16	1	4	0	0	0	106
横浜市大病院	97	134	113	11	22	8	7	0	0	0	391
循環器呼吸器病センター	1	11	2	9	2	0	0	0	2	0	27
こども医療センター	15	60	11	0	8	1	20	21	27	0	163
聖マリアンナ医科大学病院	7	0	51	1	15	9	3	0	0	0	86
太田総合病院	21	86	14	0	0	0	20	0	0	0	141
川崎市立川崎病院	67	18	0	0	5	9	93	0	0	0	192
衣笠病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茅ヶ崎徳洲会病院	0	16	0	7	0	11	0	0	0	0	34
東海大学病院	13	550	202	0	1	12	2	53	18	4	855
海老名総合病院	6	214	48	0	0	8	22	0	43	5	346
厚木市立病院	0	49	6	0	0	1	0	0	0	0	56
北里大学病院	10	155	12	1	3	14	10	3	0	0	208
足柄上病院	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
済生会東部病院	17	121	8	8	5	5	29	0	0	0	193
合計	368	1485	468	41	78	87	223	77	90	12	2928

診療科別実績

内科	483	泌尿器科	135
小児科	210	リハビリテーション科	21
消化器科	88	放射線科	26
外科	190	麻酔科	16
脳神経外科	44	神経内科	67
整形外科	198	精神科	103
形成外科	59	歯科	71
産婦人科	753	呼吸器科	87
眼科	121	循環器科	76
耳鼻咽喉科	116	その他	189
皮膚科	164	総計	3217

2) コーディネート業務

かながわ県民センター2階「県民の声・相談室」第3ブースにて13名のコーディネーターが当番制で月～金曜日、9時～12時/13時～16時、コーディネート業務に就いた。

コーディネーター会議を4月23日、5月21日、6月29日、7月27日、8月28日、9月18日、10月23日、11月26日、12月21日、1月12日、2月25日、3月24日に開催し、通訳派遣に關しての連絡、課題検討を行った。

また、医療通訳窓口担当者連絡会（MSW・コーディネーター・事務局）を5月22日（火）に行い、普段は電話のみでやりとりする病院担当者との顔の見える関係づくりに取り組んだ。

3) 検討協議会の設置・参加

検討協議会および医療部会を下記の日程で開催し、助成金終了後の費用負担等について検討した。

4月20日（金）医療部会・行政部会、5月22日（火）医療部会・行政部会、8月22日（水）医療・行政合同部会、8月28日（水）検討協議会、12月25日（火）医療部会、3月24日（月）医療・行政合同部会、検討協議会

4) 関係機関との連絡調整

協働の相手である県国際課と5月18日、7月2日、7月13日、8月15日、12月17日、3月7日に調整会議をもった。

- ・ 場所 神奈川県内 ・ 従業員人員 184名 ・ 対象者 医療通訳を必要とする協力病院 17

・ 内容 2 医療通訳派遣事業

1) 医療通訳スタッフの派遣

横浜市内の医療機関へ医療通訳スタッフの派遣を行った。年度当初から覚書取り交わしが前年度に比べ大変にスムーズに進み、医療通訳の受け入れが各医療機関に浸透している感触が得られた。また、費用負担する医療機関も増え、医療通訳にかかる経費について医療機関側の理解が深まった成果とみられる。

2) 費用負担

医療機関に医療通訳受け入れにあたっての説明をした上、同意を得てから、医療通訳スタッフの派遣を行った。費用負担については以下のとおり。

- ・ 日時 2007年4月1日から2008年3月31日まで
- ・ 場所 横浜市内 ・ 従業員人員 176名 ・ 対象者 医療通訳を必要とする協力医療機関等 21

びょういんべつ はけんじっせきいちらん
病院別 派遣実績一覧

言語 病院名	負担者	中国語	スペイン語	ポルトガル語	ロシア語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	合計
県立汐見台病院	病院	8	81	0	0	1	2	0	0	0	92
県立がんセンター	病院	0	5	0	0	0	3	0	0	0	8
国際親善総合病院	患者	22	5	1	0	0	0	15	4	0	47
昭和大学藤が丘病院	病院	0	3	0	1	0	0	0	0	0	4
昭和大学横浜市北部病院	患者	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
聖マリアンナ医科大学横浜西部病院	患者	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
東部地域療育センター	患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
済生会横浜市南部病院	患者	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
港町診療所	病院	3	49	1	5	0	2	0	0	0	60
横浜市立大学附属病院	病院	9	24	6	0	0	2	0	0	0	41
横浜新緑総合病院	患者	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
横浜南共済病院	病院	10	70	20	0	2	0	9	1	0	112
横浜労災病院	病院	0	0	1	0	0	0	9	0	0	10
戸塚共立第2病院	患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松島クリニック	患者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
江田記念病院	病院	0	12	0	0	0	0	1	0	0	13
横浜第一病院	患者	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
金沢病院	患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜市立みなと赤十字病院	病院	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
サイバーナイフセンター	病院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		55	257	33	7	6	9	35	5	0	407

ないよう がいこくせきけんみん つうやくなどいたくじぎょう
内容3 外国籍県民エイズ通訳等委託事業

かながわけんほけんふくしぶけんこうぞうしんか いたく けんちよつかつほけんじよ いらい かんせんしやう
神奈川県保健福祉部健康増進課からの委託で、県直轄保健所からの依頼にもとづき、感染症
はけん けんしゆう しゆうりやう いらいようつうやく はけん はけんじっせき けん
派遣について研修を修了した医療通訳スタッフを派遣した。派遣実績4件。

けんしゆう にち じ ねん がつ にち ど
研修日時 2007年11月10日(土) 13:00~17:00

ば しょ かながわかんこくかいかん かい よこはましかながわくつるやちやう
場所 神奈川県会館7階ホール「ソリマダン」横浜市神奈川区鶴屋町2-10-1

ないよう
内容

1. 結核の基礎知識 講師：横浜市立市民病院感染症科医師 倉井華子氏
2. HIV(エイズ)の基礎知識 講師：港町診療所所長・医師 沢田貴志氏
3. 医療通訳者としての感染症患者への対応 講師：港町診療所所長・医師 沢田貴志氏

ないよう た いらいようつうやくはけん
内容4 その他の医療通訳派遣

じやうき じぎやう たいやう いらいようきかんなど げんご いらいようつうやく はけん とくひつ
上記の事業で対応しない医療機関等や言語について、医療通訳スタッフを派遣した。特筆すべき

ひらつかしみんびょういん ていれいつうやくほけん かいし
 は平塚市民病院へ定例通訳派遣が開始した。

言語	スペイン	ポルトガル	中国語	韓国朝鮮	タガログ	英語	タイ語	ベトナム	カンボジア	合計
病院名										
東海大学大磯病院	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
横須賀市立市民病院	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6
宮川病院	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13
平塚市民病院	51	32	1	0	0	1	0	0	0	85
東京医科大学病院	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
湯河原中央温泉病院	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
川崎幸病院	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
伊勢原協同病院	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
総合療育相談センター	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
都立駒込病院	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
川崎新川橋病院	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
川崎協同病院	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
都立墨東病院	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
東名厚木病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	71	35	15	1	2	2	0	0	0	126

た つぎ はけんようせい たいおう
 その他に次の派遣要請に対応した。

- ・ 2月24日(日)厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業)個別施策層に対するHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究「医科歯科無料健康相談会(山梨中央市)」
- ・ 医療通訳スタッフ派遣(ポルトガル語、スペイン語)
- ・ 3月23日(日)横浜市鶴見区サービス課「うしおだ元気フェスタ 2008(潮田地区センター)」医療通訳スタッフ派遣(ポルトガル語、スペイン語)
- ・ 港北福祉保健センターなど

- ・ 日時 2007年4月1日から2008年3月31日まで ・ 場所 神奈川県内および東京都内
- ・ 従業員人員 46名 ・ 対象者 内容1、内容2の事業で対応しない医療機関

ししゅつがく じぎょうごうけい えん
 支出額 ②事業合計 15,730,477円

③ 災害時・緊急時の通訳等に関する活動

- ・ 内容1 一般通訳派遣事業

「かながわ一般通訳支援事業」を神奈川県国際課から受託、通訳協力者の派遣

コーディネーターおよび研修を行った。

通訳協力者研修

- ① 〔日時〕 2007年7月17日(火) 11:00~17:00
〔場所〕 横浜開港記念会館 第1号室
〔内容〕 「災害時の外国籍県民支援講座：災害時の通訳・翻訳ボランティア」
〔講師〕 多文化共生センター大阪 代表理事 田村太郎氏
〔参加者数〕 51名
- ② 〔日時〕 2008年1月30日(水) 14:00~16:00
〔場所〕 港湾福祉センター会議室
〔内容〕 「あなたならどうする？三者面談の通訳技術」
〔講師〕 ポルトガル語通訳 岩本弥生氏
〔参加者数〕 30名

- ・ 日時 2006年4月1日から 2007年3月31日 ・ 場所 神奈川県内 ・ 従業員 43
- ・ 対象者 日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公共機関

- ・ 内容 2 その他研修参加等
神奈川県消防学校救急隊員教育訓練事業外国語講座へ講師派遣 5月18日(金) 11月16日(金) (英語・中国語・スペイン語)
- ・ 1月30日「災害時の外国人支援講座」 参加
- ・ 2月9日(土)災害ボランティアコーディネーター研修 担当 鶴田理事長
- ・ 財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部 通訳派遣契約

・ 支出額 ③事業合計 1,061,400円

④ 日本語を母語としない住民のための健康相談による地域の健康促進活動

- ・ 内容 日本語を母語としない住民のための健康相談会
港町診療所、神奈川県等の主催による健康相談会に、広報、通訳派遣等の協力をを行った。

・ 日時及び場所

無料健康相談会

5月13日(日)	貝塚カトリック教会	受診者	66名
9月23日(日)	大和カトリック教会	受診者	66名
10月28日(日)	横濱華僑キリスト教会	受診者	130名
11月4日(日)	藤沢カトリック教会	受診者	21名

2008年2月3日(日)
3月23日(日)

鶴見区役所
桜本小学校

受診者 232名
受診者 39名

- ・ 従業員人員 35名
- ・ 対象者 日本語を母語としない住民 554名
- ・ 支出額 ④事業合計 754,000円

⑤日本語を母語としない方や外国籍住民がスムーズに医療につながるができるための医療制度の研究・提言及び人権に関する啓発事業

- ・ 内容1. 医療通訳派遣システム構築事業(かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金助成事業) 多文化共生社会推進事業 医療通訳セミナーの開催

かながわ医療通訳セミナー2008

日時: 2月2日(土) 13:00~17:00

会場: 神奈川県社会福祉会館4階 第・4研修室

内容: 『医療通訳の明日』

[基調報告]「医療通訳派遣システム構築事業の成果と今後の課題」

MIC かながわ理事 沢田貴志氏(港町診療所所長)

[パネルディスカッション]

芦川和高氏 神奈川県医師会理事・大船中央病院附属診療所所長

坪田由紀子氏 医療ソーシャルワーカー・聖マリアンンア医科大学病院

海老塚一浩氏 (社)横浜市聴覚障害者協会理事

グエン・ティ・ミン・タオ氏 外国籍県民かながわ会議委員・医療通訳スタッフ

コーディネーター MIC かながわ副理事長 松野勝民(済生会神奈川県病院MSW)

[総括]「医療通訳の明日」MIC かながわ理事長 鶴田光子(静岡英和学院大学教授)

- ・ 従業員人員 18名
- ・ 参加者 72名
- ・ 対象者 医療通訳に関心のある全国の行政職員、国際交流協会、通訳ボランティア、一般

- ・ 内容2

- ・ 医療通訳派遣システム構築事業(かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金助成事業) 人材育成事業

人材育成検討委員会を4月24日(火)、6月12日(火)、9月24日(月)、11月9日(金)に行い、人材育成セミナーを、テーマ「外国人のDV被害者」として、講師に女性の家事スタッフを依頼し、日時 2008年12月6日に川崎鹿嶋田会場で行った。

- ・ 従業員人員 8名
- ・ 対象者 外国人に関心のある医療ソーシャルワーカー、医療通訳スタッフ、国際交流協会職員、通訳ボランティア、一般の方 12名

その他、講師・委員派遣等

5月19日(土) 20日(日) あーすフェスタ展示コーナー・交流コーナー 参加

11月25日(日) 医療の質・安全学会・厚生労働省 医療安全推進週間公開フォーラム「みんなで創ろう、私たちの医療 - 患者・医療者・地域社会の取組み」参加

取材

1) TV

4月23日(月) TVK (神奈川県広報番組『コンシェルジュ神奈川』) テレビ取材 (放映: 5月13日)

2) 新聞、雑誌

10月4日(木) アルク「月刊日本語」取材

11月12日(月) アルク「医者たまごの英語40日間トレーニングキット」取材

=2008年=

1月29日(火) 日経新聞 取材 (2/3医療面掲載)

2月29日(金) 医薬経済 取材 (雑誌「医薬経済」3月15号記事掲載)

3) 原稿

・ 「看護」8月号 医学書院 原稿執筆

・ (財) 岐阜県国際交流センター「世界はひとつ」8月号 原稿執筆

・ 従業員人員 10名

支出額 事業⑤合計 1,921,964円

⑤ 日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談活動

・ 内容1 医療通訳派遣などから派生する日本語を母語としない住民の生活に密着したさまざまな相談に対応する。相談対応66件

・ 日時 2007年4月1日から2008年3月31日 ・ 場所 MIC かながわ事務局

・ 内容2 日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談対応に必要な研修等の広報に協力し、参加した。

・ 神奈川県県民部国際課「外国籍県民相談員研修会」広報および参加 7/20、8/22、9/25、10/19、11/26、2/21

・ 従業員人員 6名

・ 対象者 日本語を母語としない住民等 63名

ししゅつがく えん
・ 支出額 17,916円

⑦日本語を母語としない住民の定住化に伴う課題への対応についての行政や地域で活動する団体への連絡、助言又は援助の活動

- ・ 内容、日時、場所
- ・ 5月25日(金)アフリカエイズ活動家・MIC英語グループ ディスカッション 於：港町診療所
- ・ 外国籍県民相談窓口検討委員会9月12日(水)11月30日(金)2月8日(金)委員派遣
- ・ 7月14日(土)第42回県民のいのちとくらしを守る共同行動総合分科会「医療通訳の制度化 そのカギは？」参加
- ・ 7月NPO法人CRIATIVOS関連支援セミナー「在日ラテンアメリカ系市民のHIV陽性者感染者 総合的支援及び予防活動に関する育成研究」
- ・ (財)エイズ予防財団「エイズ予防・ケア研修会(入門編)」「通訳とHIV」研修会参加者 募集協力
- ・ 8月「第8回アジア・太平洋地域国際エイズ会議(ICAAP)」
- ・ 8/25 かながわ外国人すまいサポートセンター「行政窓口職員多言語対応&相談向上 研修事業検討委員会」検討委員会
- ・ 成蹊大学文学部英米文学科 灘光洋子教授「医療通訳者インタビュー調査」協力
- ・ 神奈川県企画部政策課「神奈川力構想・基本構想」「神奈川力構想・実施計画」協力
- ・ 横浜いのちの電話外国語相談(LAL)公開講座 広報協力
- ・ 2月12日(月)基金21協働会議準備会 参加

らいほう ほうもんなど
来訪・訪問等

- ・ 5月17日(木)財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー 来訪
- ・ 5月18日(金)タイ王国マヒドン大学看護学生・MIC タイ語グループ 交流会 於：港町診療所
- ・ 5月24日(木)横浜市会議員 荻原隆宏氏 来訪
- ・ 7月25日(水)8月10日(金)8月25日(金)9月4日(火)9月14日(金)医療ソーシャルワーカーグループ来訪
- ・ 7月26日(木)東京大学医学部生 来訪
- ・ 9月10日(月)国境なき医師団タイ支部 来訪
- ・ 9月19日(水)明治大学学生来訪
- ・ 10月26日(金)済生会泉尾病院医療ソーシャルワーカー小島氏・賛育会病院医療ソーシャルワーカー清田氏・日本社会事業大学専門職大学院高橋尚子氏 来訪
- ・ 10月29日(月)沖縄市役所 花城カーリーナ氏「自主課題研修」来訪

- ・ 2008年1月28日(月)エイズネットワーク横浜 訪問
- ・ 2月22日(金)愛知県立大学 宮谷准教授 来訪
- ・ 3月4日(火)高久道子氏 来訪
- ・ 3月31日(月)佐久総合病院 医師 西嶋氏 来訪
- ・ (独)物質材料研究機構 若手国際研究拠点(ICYS)発行「RABBITS IN A MELTING POT」～
27カ国から集まった研究者と元国研ICYSスタッフの1825日 情報提供窓口掲載 許可
- ・ (社)日本社会福祉士会「滞日外国人支援の手引き」活動紹介

・ 従業員人員6名

・ 対象者 この法人の活動に関心のある者 多数

・ 支出額 事業⑦合計 155,000円

⑧日本語を母語としない住民の生活支援につながる翻訳事業

・ 内容 以下の機関・団体等からの依頼に基づき、翻訳を行った。なお、この事業についてはそのつど理事会で検討しながら行った。

- 1) ことぶき学童保育:「ことぶき学童保育」パンフレット、ことぶき学童保育ニュースター(カダク語、中国語、コリア語)
- 2) 港町診療所 検診(英語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、カダク語、中国語、コリア語)
- 3) MIC かながわ「通訳のアンケート」(英語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語)
- 4) 新川橋病院「医療通訳の予約票」(スペイン語)
- 5) 川崎総合センター「保健調査票(小)」(英語、スペイン語、ポルトガル語、カダク語、中国語、コリア語)
- 川崎総合センター「保健調査票(中)」(英語、スペイン語、ポルトガル語、カダク語、中国語、コリア語)
- 6) 港町診療所「妊娠かな?と思ったら」(英語、スペイン語、カダク語、中国語)
- 7) 港町診療所「潮田健康相談」(スペイン語、ポルトガル語)
- 8) MIC かながわ「医療通訳について」(英語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、カダク語、ラオス語、カンボジア語、ベトナム語、中国語、コリア語)
- 9) 港町診療所「Medical Mission」(タイ語、中国語、ベトナム語、フランス語)
- 10) 鶴見区サービスセンター(英語、スペイン語、ポルトガル語、カダク語)
- 11) 東海大学病院医療通訳派遣患者同意書(英語、スペイン語、ポルトガル語、カンボジア語、ベトナム語)

・ 日時 2007年4月1日から 2008年3月31日 ・ 場所 MIC かながわ事務局 ・ 従業員人員21名

- ・ 対象者 法人の事業活動に理解のある団体および個人6名
- ・ 支出額 事業⑧合計 360,500円

⑥ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

⑦ 協力など、内容、日時、場所は以下のとおり

- ・ ニュースレターの発行 郵送やE mailで会員等にニュースレターを6回発行。
- ・ 神奈川県地域振興課「横浜シテイフォーラム開催に伴うアンケート」協力 4月
- ・ 横浜市市民活力推進局広報課「暮らしのガイド外国語版」情報掲載協力 4月 協力
- ・ 横浜市市民活動支援センター「団塊の世代・高校生の参加受け入れについてのアンケート」
8月 協力
- ・ 神奈川県保健福祉部子ども家庭課「子育て支援情報サービスかながわ」登録
- ・ 神奈川県保健福祉部健康増進課「平成19年度エイズカウンセリング研修」参加
- ・ 神奈川県保健福祉部健康増進課「2007エイズ文化フォーラムin横浜特別講座」広報協力
- ・ 神奈川県県民部県民総務課NPO協働推進室「特定非営利活動法人の活動に関する調査」
協力
- ・ 早稲田大学法学部四年中川典彦氏アンケート 協力
- ・ NPO法人SCOP「市民活動への参加や支援に必要な情報に関する調査」協力
- ・ 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター「平成17年度HIV母子感染予防
対策マニュアル（第5版）」支援団体掲載
- ・ グループ「みらい」横浜市国際交流協会「よこはま横浜」2008年2月号 情報掲載協力
- ・ 3月28日（金）キャピタル・ワールド・インベスターズ社 寄付委員会プレゼンテーション

・ 従業員人員 11名

・ 対象者 この法人の活動に関心のある者 多数

・ 支出額 16,000円